

## カラッポの畑と「京都議定書」

すずき産地のばあちゃん(サトさん)の畑が、いよいよカラッポです。去年の天候が影響しています。

秋に種まきをした、ちょうどそのころに強烈な雨が降りました。せっかく芽を出した、いろいろな作物が流されてしまったのです。あとから種まきをやりなおしましたが、やはり時期が遅く、ハクサイなどは結球にいたりませんでした。

いっぽう、異常な高温もつづき、作物

がどんどん伸びてしまったことも、その後の品薄に影響しています。

過去の経験を超えるような気象変動に農業が振り回されています。

地球温暖化を防ぐための「京都議定書」が発効したというニュースを、遠い話ではないと聞きました。1人ひとりが身近な問題としてとらえ、意識的に、地方と国と世界の政治を動かす以外にないとの思いを強くします。



すずき産地の田んぼ。稲刈り終了後に、シソとナタネと大麦をまいてあります。

なんだ終わってしまったなどとガッカリしないでください。下記のとおり再放送、再々放送があります。とんでもない時間帯の放映ですが、ビデオ録画の予約をしておけば見れますよね。

再放送 2月22日(火)  
午前5:05～5:30

再々放送 3月17日(木)  
午前2:00～2:25

話のつづきは、そのテレビ放映が済んだ後にでも(^^);

## 菜の花プロジェクト 芽は出ています

地球温暖化の防止といえば、おとこの夜、下記のような番組が放映されました。いま話題のNHKですが、下記は

おすすめです。

◆NHK教育テレビ「人間講座」

火曜日「共生経済」が始まる  
～競争原理を超えて～

第2回「菜の花が世界を救う」  
2月15日 午後10:25～10:50

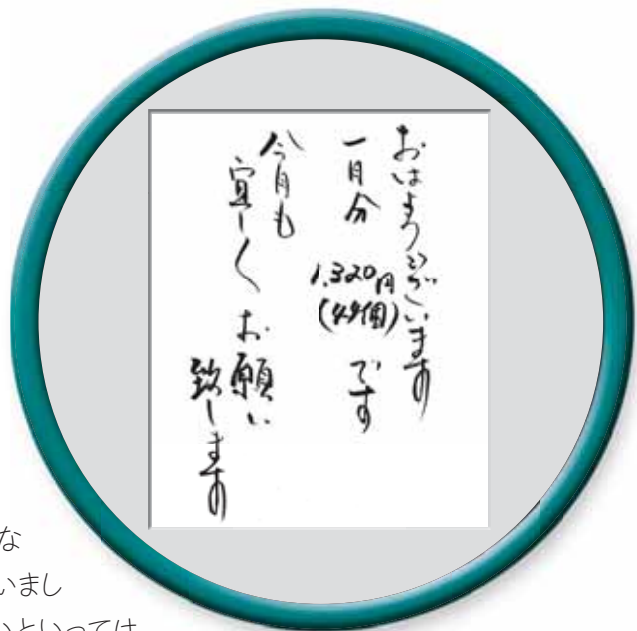
## 子どもの使い?

大津港の近くに数軒、自宅の庭先で魚の干物をつくっているお宅があります。直売してもらえるのか、家の中にいたご主人らしい人に声をかけてみたことがありました。そしたら「いま誰もいねんだ。お昼にはお母ちゃんが帰ってくるから」という返事。世帯主がいて、「誰もいない」はないよねえ。

と、他人を言えた義理ではなくて、「玉子の代金は母ちゃんでないといけないもので…」と一再ならず聞いてる方はいるわけですが、今後しばらくは、このセリフが増えると思います。え～と、ご承知の事情より、母ちゃんに代わって、父ちゃんが配達にうかがうことになります。

あ、右の写真。玉子の代金を1ヶ月分くらいずつまとめていただいているお宅が何軒かあるのですが、とあるお宅で先月分をいただいたさいのメモです。ふつうは、領収のサインをしてくるのですが、なんだかもったいないような気がして、持ち帰ってしまいました。額縁に入れて飾りたいといっちはオーバーかもしれないけど、そんなイメージで紙面に貼り付けてみました。

あ、本題。これから2ヶ月ほどは、玉子はポストなどに配達していつし



まって、代金は後ほどまとめていただくお宅が増えるかもしれません。こちらのつごうで勝手に申しますが、よろしくお願いたします。